

滝根 高齢者学級 一年間の学習を振り返る

2月7日、滝根公民館事業高齢者学級「あぶくま大学」の閉講式が天地人大学で行われました。

ハーブ研究者の瀧田勉さんに「ハーブはナイスデイハーブで楽しむスローライフ」と題して講演していただき、こけ玉を作りながら楽しいトークが繰り広げられました。

閉講式では、皆勤賞16人に滝根公民館長から賞状が授与され、学級委員長の先崎壽容さんが感謝の言葉を述べました。今年度に関講した「あぶくま大学」の年6回の学習会には、延べ270人が参加しました。



百歳賀寿 末永く お元気で



1月27日、船引町芦沢の荒井鶴久さんが満百歳を迎えられました。

福島県から県知事賀寿と記念品、市から賀寿と祝金が贈られました。また、田村市社会福祉協議会から賀寿と祝金が贈られました。鶴久さんにはこやかに賀寿などを受けられました。

長寿の秘訣は「くよくよせず前向きに生活していたこと」だそうです。

伝統文化継承 保存団体が先人の思いを熱演



2月11日、大越町鬼五郎幡五郎和太鼓保存会主催で「今ここに生きる～田村の絆～」が文化センターで開かれました。市内に伝わる伝統芸能が一堂に会して披露されることで、多世代・地域間の交流、伝統文化継承、震災復興につなげようと、伝統文化保存団体10組が出演し、約600人が来場しました。

太鼓演奏、太々神楽、民話、笠踊りや夫婦獅子舞などが披露され、来場者は地域で継承されている伝統文化に親しみました。

◀山根楽人会が披露した神楽

都路町行政区対抗インディアカ大会 スポーツで市民交流

2月11日、都路町スポーツ振興会と都路公民館の共催で「第10回 都路町行政区対抗インディアカ大会」が都路中学校体育館と都路小学校体育館で開かれ、37チーム、約410人が参加しました。各チームは熱戦を繰り広げながら、参加者同士で交流を深めました。

優勝チームは次のとおりです。

- 1部(年齢不問)…9区A(第9行政区)
- 2部(40歳以上)…セブーンD(第7行政区)



社会を明るくする運動 作文コンテストで市の児童・生徒が受賞

法務省主催の「第67回 社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～作文コンテスト」で、船引小学校6年の新田凌平さん(写真左)、船引中学校3年の渡邊亜美さん(写真右)が福島県推進委員会優秀賞を受賞しました。

2月13日、それぞれ田村地区保護司会の橋本会長から賞状が伝達されました。



滝根 子ども会育成会 スポーツとチョコ作りに熱々



2月11日、子ども会育成会主催で「スポーツ・レクリエーション大会」が滝根公民館で行われ、子どもと保護者約40人が参加しました。

レクリエーションとしてスポーツ吹き矢、ストラックアウトで熱戦が繰り広げられた後、バレンタインに向けてのチョコ作りをしました。参加者からは「これから自分で作る参考になった」「とっても楽しかった」という声が聞かれました。

グリーン・ツーリズム 県中地方交流会で農家民宿を学ぶ



2月13日、福島県県中農林事務所主催で、農家民宿をテーマに「県中地方グリーン・ツーリズムネットワーク交流会」が市役所で開かれ、県中管内の農林商工業者など約50人が参加しました。

基調講演では、「一般財団法人 まちむら交流きこう」の花垣紀之さんが農家民宿の開設について講演。事例発表では、市内で農家民宿を営む「のうか民宿みちくさ」の渡辺芳江さん、「牧野ひまわり会」の活動を行う佐久間辰一さんが発表しました。参加者同士で意見交換する場面も見られ、有意義な交流会となりました。

東京ふねひき会総会 ふるさとに思いを馳せ

2月18日、「第29回 東京ふねひき会総会」がホテルラングウッド(東京都)で開催され、会員と市関係者合わせて約110人が出席しました。

懇親会では、懐かしい友との再会を喜び、思い出話に花を咲かせたり、ふるさと産品が当たる抽選会が開催されたりして、会場は大いに盛り上がりました。最後は全員で「がんばっぺ、ふねひき」を三唱し閉会しました。

